

エンブレムポスト TYPE S2 NEO/S2/SW 標準仕様部 施工説明書

適用 S-02

お問い合わせ窓口 株式会社クレスコ 営業部
〒709-0625 岡山市東区上道北方 165
TEL:086-278-1101 FAX:086-278-0099

はじめに

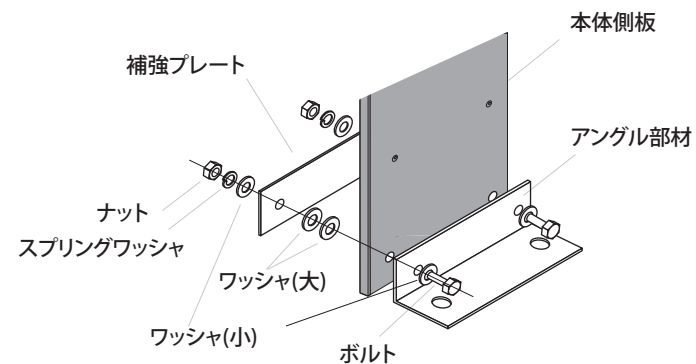
この説明書は、エンブレムポスト TYPE S シリーズの標準仕様について、基本となる施工要領を述べたものです。これ以外の右オプション品の施工については、この説明書をよくお読みの上、右の各施工説明書をお読みください。

- ・施工キットオプション
- ・インターホンカバーオプション
- ・明暗センサーオプション

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」

アングル部材の取り付け

図に従って、左右のアングル部材をしっかりと固定してください。補強プレートと本体側版の間のワッシャは大径の方（外径26mm）を使用してください。



本体の設置方法

標準的な埋め込み深さはポストの下端から地面まで 150mm です。

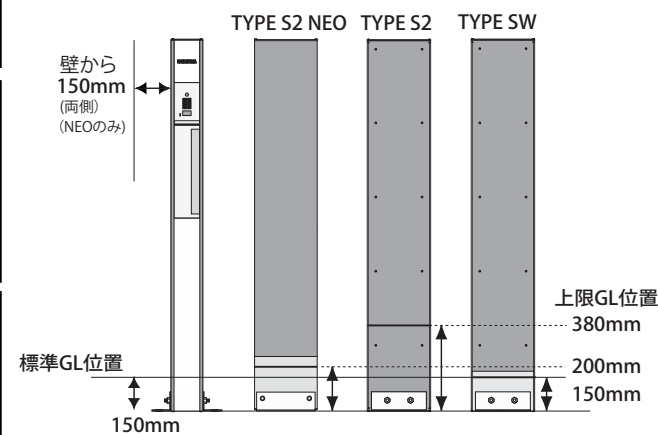
■ TYPE S2 NEO の場合 **重要**
上限 GL は 200mm、壁からは150mm離してください。
サイドパネルを埋め込むと交換が出来なくなるのでご注意ください。

■ TYPE S2 の場合 **重要**
上限 GL は 380mm としてください。
これ以上埋め込むと郵便物取り出し口が開かなくなります。
また、標準 GL 位置よりも深く埋め込む場合は、インターホンカメラに死角ができないかなどを十分注意してください。

■ TYPE SW の場合 **重要**
上限 GL は 150mm としてください。
合成木材のサイドパネルを土中に埋めてしまうと
湿気により合成木材が劣化します。

施工キットを使ったメーカー推奨の本体の設置方法については、下記の説明書をご参照ください。

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」



お願い

できるだけ、メーカー推奨の設置方法（施工キット使用）で施工してください。

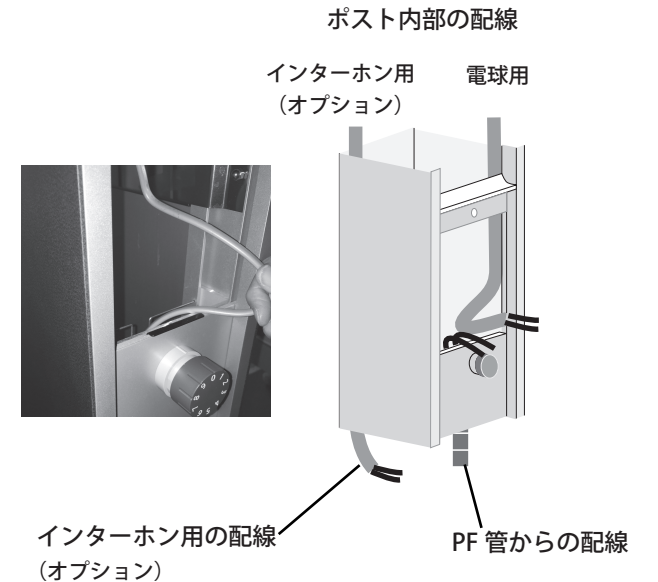
電気工事について

設置する場所に、あらかじめ専用の PF 管を埋め込み、配線が 1m ほど取りだせるようにしておいてください。

- 1) 背面の郵便取り出し口を開けて配線コードを引き出します。
- 2) 電球用の配線は、背面から見て手前右のアルミ部材のミゾに埋め込まれています（写真参照）。これを引き出し、PF 管からの配線と結線してください。
- 3) 結線後、本体側配線コードをもとどおり、ミゾに押し込んでください。露出したままでは柵板がうまく収まらないことがあります。

オプション品の取り付けや配線工事については、それぞれの説明書をお読みください。

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」



柵板の取り付け

柵板位置決め用のピンに柵板を乗せます。出荷時には右下図の（1）の位置にピンをセットしていますので、標準的にはこの状態で柵板を設置してください。

柵板を低くしたいときは、右図に示す位置決めピンの突起部を指先でつまんでピンを抜き、（2）の位置にある穴にピンを差し換えた上で柵板を設置してください。

なお、柵板には裏表の区別があります。必ず、柵板に張り付けてあるシールで表面を確認して、表面を上にして設置してください。

注意！

- ★柵板の裏表に注意してください。
- ★柵位置を変更するときは、ピンを落とさないように十分気をつけてください。

